

■田村秋子 俳優。夫と(築地座)創設、夫の戦死で隠遁、12年ぶりに復帰の(文学座)最初の女優になるも、突然退場。

たむらあきこ

日露戦争終・1905= 劇作家田村西男の長女として東京に生れる。

明治天皇没・1912= 7歳 :

第一次大戦始1914= 9歳 :

原敬首相暗殺1921=16歳 :

神田高等女学校を卒業後、

関東大震災・1923=18歳 :

護憲三派圧勝1924=19歳

*築地小劇場の創立とともに第1期研究生となる。小山内薫・青山杉作らの教えをうけ、第1回公演「休みの日」から出演し、「ペリカン」「夜の宿」「ホーゼ」「国姓爺合戦」などで好評を得た。「アルト・ハイデルベルヒ」で友田恭助(本名伴田五郎)と共演、

治安維持法・1925=20歳 :

恭助と結婚。本名伴田秋子となる。

共産党事件・1928=23歳 :

小山内薫死去後、築地小劇場を離れ、

満州事変・1931=26歳 :

五一五事件・1932=27歳 :

夫婦で築地座を結成し、岸田国士門下の創作戯曲を次々と初演、劇作家川口一郎・内村直也・小山祐士らを世に送りだし、

国際連盟脱退1933=28歳 :

*田中千禾夫作「おふくろ」とルナール作「にんじん」に主演して、名女優としての地位を築く。

二二六事件・1936=31歳 :

築地座を解散。

日中戦争始・1937=32歳 :

夫が上海で戦死。ただちに築地座出身の俳優たちで文学座が結成され、旗揚げ公演「人形の家」に秋子の主演を予定したが、軍国の非運の妻ともてはやす風潮に反発して出演を拒否、舞台を退いて長野へ疎開。

疎開中に里見淳に師事して、戯曲「姫岩」「雪ごもり」を執筆。

日米開戦・1941=36歳 :

敗戦・1945=40歳 :

戦後、

三大事件・1949=44歳 :

12年ぶりに文学座に復帰し、自作「姫岩」に出演。

朝鮮戦争始・1950=45歳 :

*実験劇場公演のイブセン作「ヘッダ=ガブラー」に、千田是也と共演して、毎日演劇賞を受賞。

独立回復・1951=46歳 :

映画・放送にも活躍し、「少年期」「自由学校」で毎日コンクール助演賞、「ママの貯金」で文部大臣賞。

自衛隊発足・1954=49歳 :

岸田追悼の「牛山ホテル」を最後に、突然舞台から身を引いた。この早すぎた退場は、秋子の俳優としての完璧主義が満たされなくなったからだと評された。その後「ころ」 「本日休診」などの映画に出演したが、

なべ底不況・1957=52歳 :

*「風前の灯」を最後に、映画からも離れ、

美智子妃・1959=54歳 :

安保闘争・1960=55歳 :

全国総合計画1962=57歳 :

対談「一人の女優の歩んだ道」、

震ヶ関ビル・1968=63歳 :

日中国交回復1972=67歳 :

子の英司との共著「友田恭助のこと」がある。

石油ショック1973=68歳 :

JALハイジャック・1977=72歳 :

1981=76歳 :

一子英司の家から離れ、千葉県君津の老人ホームに入り、

中曽根内閣・1982=77歳 :

デニス・ニューマン・1983=78歳 :

没した。

文学座名誉座員。文学座の生んだ最初の女優であり、その非妥協的な役づくりと情熱的な演技は、杉村春子をはじめとする後進女優に大きな影響を与えた。

山田風太郎「人間臨終図巻」, 「日本の女性」,